

令和 4 年 11 月 8 日

各 位

株式会社東和銀行

令和 5 年 3 月期 第 2 四半期（単体）決算について

【単体決算概要】

（単位：百万円）

	令和 5 年 3 月期 第 2 四半期	令和 4 年 3 月期 第 2 四半期	前年同期比
実質業務純益	2, 595	4, 175	△1, 580
コア業務純益	2, 602	3, 530	△928
経常利益	2, 524	3, 444	△919
中間純利益	2, 959	2, 106	852

※令和 5 年 3 月期中間期業績予想 経常利益 2, 550 百万円 当期純利益 2, 980 百万円

令和 5 年 3 月期通期業績予想 経常利益 3, 000 百万円 当期純利益 3, 000 百万円

預貸金について、預金は、安定した預金調達に努めた結果、個人・法人ともに増加し、前年同期比 282 億円増加の 2 兆 1, 912 億円となりました。貸出金は、中小企業等に対する「真の資金繰り支援」に取り組んだ結果、同 243 億円増加の 1 兆 5, 404 億円となり、預金・貸出金とも順調に推移いたしました。

損益状況について、コア業務純益は、経費は削減したものの、有価証券利息配当金などの減少を主な要因として資金利益等が減少したことや、貸出債権売却益などの減少により前年同期比 928 百万円減少の 2, 602 百万円となりました。経常利益は、信用コストは減少したものの、コア業務純益に加えて国債等関係損益等が減少したことから、同 919 百万円減少の 2, 524 百万円となりました。しかしながら、中間純利益は、店舗チャネルの見直し等の効率的な業務運営を図る中で保有する不動産を売却したことなどから、同 852 百万円増加の 2, 959 百万円となりました。

自己資本比率は、単体が、前年同期比 0.18 ポイント低下の 10.49%、連結が、同 0.25 ポイント低下の 10.49%となりました。

金融再生法開示債権比率は、前年同期比 0.01 ポイント低下し、2.57%となりました。

【連結決算概要】

（単位：百万円）

	令和 5 年 3 月期 第 2 四半期	令和 4 年 3 月期 第 2 四半期	前年同期比
経常利益	2, 554	3, 539	△984
中間純利益	2, 988	2, 198	790

以 上